**笠取山**

**日時　平成24年9月29日（土）**

**場所　山梨県**

**参加者　7名**

**あずさ3号で船橋から出発、8:53に塩山駅に到着。そこからバスで約1時間、登山開始場所の新地平に到着（940円）。10:15に登山開始。なだらかな傾斜の山道をゆっくりと登る。天気は良好。とてもなだらかな道で疲れがあまり感じられない。途中鹿に遭遇、この付近は鹿、猿等々動物が多く生息する地域だ。熊も出没するようで、いたるところに熊注意の立札が立つ。途中昼食を摂り約3時間で雁峠に到着。大きな樹木もなくゆったりとした峠だ。暫く進むと小さな分水嶺に出る。そこには石造りで富士川、荒川、多摩川の分水嶺であるという標識がある。間もなく笠取山の麓だ。そこからの笠取山はコジンマリとした美しい姿だ。一気に直登ルートを登りきり約20分で頂上付近に到着。山梨100名山、笠取山の標識がある。しかし頂上はもう少し進んだところにあり、そこには環境庁の笠取山の標識と3角点が埋められている。約20分休息後14:20に下山開始。途中多摩川の源流で滴が1滴がたれ落ちる水干（みずひ）に立ち寄り多摩川の最上流に到達した。雨が少ないため、滴は残念ながら垂れていなかった。この山は登りも下りもなだらかな山道だ。とても歩きやすい山道を約2時間半下りタクシーが待つ中島川橋に到着（16:20）。そこからタクシーで約1時間塩山駅に到着。駅前の食堂で反省会後散会（19:11発のかいじ122号に乗車）。22時頃帰宅。**